



Vol. 163



師走の候、皆さま方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。診療科別予定表を同封しておりますので、今後とも患者さまのご紹介を宜しく申し上げます。

## ごあいさつ



### リハビリテーション科

みしま ひでお

三島 秀雄



平素より先生方には大変お世話になり有難うございます。当院の回復期リハビリテーション病棟は42床を有し、2人の医師（吹上 理・専任顧問、三島・専任）と看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、薬剤師、MSWなどでチームを組んで集中的にリハビリを行い、運動機能や日常生活動作の向上によって寝たきりの防止と自宅復帰・社会復帰を目的としています。そのために回復期リハビリテーション病棟では疾患も限定され、脳血管疾患や脊髄損傷、大腿骨、骨盤、股関節の骨折や手術後などの整形外科領域及び外科手術または肺炎等の治療時の安静による廃用症候群などが対象です。また対象疾患ごとに入院期間が定められています。治療・手術を受けた急性期病院から回復期リハビリテーション病棟への診療情報提供書を基に週2回の入棟判定会議を行い、入院の可否を決定しています。当科では特に脳血管疾患（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）や脊髄損傷などを重点的に受け入れています。また痙縮に対してボツリ又ス療法を行っていますので症例がありましたらぜひご紹介をお願い致します。



### 【特徴・診療内容】

当院リハビリテーション科では、急性期・回復期の理学療法・作業療法・言語聴覚療法を実施しています。回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患または大腿骨頸部骨折等の患者さまに対して、ADL能力の向上による寝たきりの防止と家庭復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に行うための病棟です。病棟には専従の医師、看護師、介護福祉士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、医療ソーシャルワーカー（MSW）がチームとなってさまざまなサービスを提供いたします。

## 第12回地域医療懇話会 開催報告

当院では毎年地域の医療機関・各施設の方々との病病・病診連携の推進を目的として、「地域医療懇話会」を例年開催しております。



今回は冒頭に、上甲 誠（じょうこう まこと）阪南市長と院長の藤本よりお越しいただいた地域の医療関係者の皆様にご挨拶をさせていただき、開会となりました。

予定された演題発表、当院医師の自己紹介のあと泉佐野泉南医師会 会長の松若 良介 先生 より閉会のご挨拶で締めくくっていただきました。この日は医師20名、看護師6名、薬剤師6名、相談員6名、事務その他3名の合計38名のご参加をいただきました。

懇話会終了後、7階レストランで意見交換会を開催し、終始おだやかな雰囲気です。軽食とご歓談をお楽しみいただき、盛況のうちに終了となりました。ご参加いただきましたみなさま、この度は誠にありがとうございました。今後とも当院を宜しくお願い申し上げます。

## 泌尿器科からのお知らせ

- 2024年12月より、泌尿器科 萩野恵三医師の外来診療枠が追加されます。

**（新設） 毎週午前 月・水・金**



- 木曜日午後（交代制）が月曜日午後に移動します。

**（変更） 木曜午後（交代制） → 月曜午後（交代制 1・2・3・5週）**

社会医療法人生長会 阪南市民病院 地域連携室

（直通）TEL 072-471-3020 FAX 072-471-3977

受付時間 午前8：45～午後6：00 ※土曜日は午後0：30までとなります



～ 阪南市民病院 基本方針 ～

全人的な医療を通して人々が自分らしく生きることにつながる病院  
「やさしい」「ていねい」「あったかい」医療を提供する

